

日・英合同ワークショップ：中東、
ウクライナの紛争後復興を巡って

UK-Japan Collaboration on Sustainable Reconstruction in Post-conflict Countries

2026. 1.14. Wed.



千葉大学と英スターリング大学の共同研究として、イラク、シリア、アフガニスタン、ウクライナを含む紛争後諸国における持続可能な復興における英国と日本の協力強化可能性に関するワークショップを開催いたします。

日時：2026年1月14日（水） 10時～18時

**場所：千葉大学 人社系総合研究棟 2 階
マルチメディア会議室**

学外の方、オンライン参加ご希望の方は、以下からお申込みください。
<https://forms.gle/uzBYzgrodviviVsz7>

主催：英笹川財団／
協力：千葉大学グローバル関係融合研究センター

プログラム

(使用言語：英語)

詳細は、以下をご覧ください。

<https://www.chiba-u.ac.jp/crsgc/research/event.html>

10:00 開場

10:30 - 10:40 開会のあいさつ Zana Gul (University of Stirling)

10:40 - 12:10 イラク、ウクライナ、アフガニスタン、クルディスタンでの日本の復興支援

報告者：酒井啓子 Keiko SAKAI

吉岡明子 Akiko YOSHIOKA (JIME Center, IEEJ)

米田元 Gen YONEDA, (JICA)

原 昌平 Shohei HARA, (JICA)

松永秀樹 Hideki MATSUNAGA, (世界銀行)

1:30 -2:30 地域横断的サプライチェーンの政治における戦略的パートナーシップ

Hyeyoon Park (The University of Stirling)

Min-Chung Tsai, (National Chengchi University)

Seevan Saaed, (The University of Exeter)

2:40 -4:10 イラク、クルディスタン地域、シリアにおける持続可能な復興を巡る日・英間協力

Karwan Jamal Tahir (The KRG's Highest Representative to the UK)

Zana Gul (University of Stirling)

Basma Habib (the Berghoff Foundation)

Mohammed Ihsan (King's College London)

Sohrab Ahmadian (東京外国語大学)

4:30 – 5:45 持続可能な発展と日本とのパートナーシップ

Ambassador Frances Guy, (Scotland's International Development Alliance (SIDA)).

Ra Mason (英笹川財団)

Taku Tamaki, (Loughborough University)

Sylwia Monika Gorska, (the University of Lancashire)

5:45-6:00 閉会の辞 酒井啓子 Keiko SAKAI

